

C-typeでいじくる。

ケインズ

最終目標

- 歌詞を作ったり、漢字テストを自作できるようになる。

C-typeの簡単な特徴

- ・ オフラインでもできる。
- ・ 自分で容易に作れる。
- ・ ネットに繋がらない。

C-typeで自作するのに必要なもの

- ・メモ帳(windowsデフォルト)

・C-type(フリーサイトなのでダウンロードしてください。)
探すのが面倒な方へ:[リンク](#)

手順①:ダウンロードしよう。

ダウンロード

ソフト名: C-Type 1.10

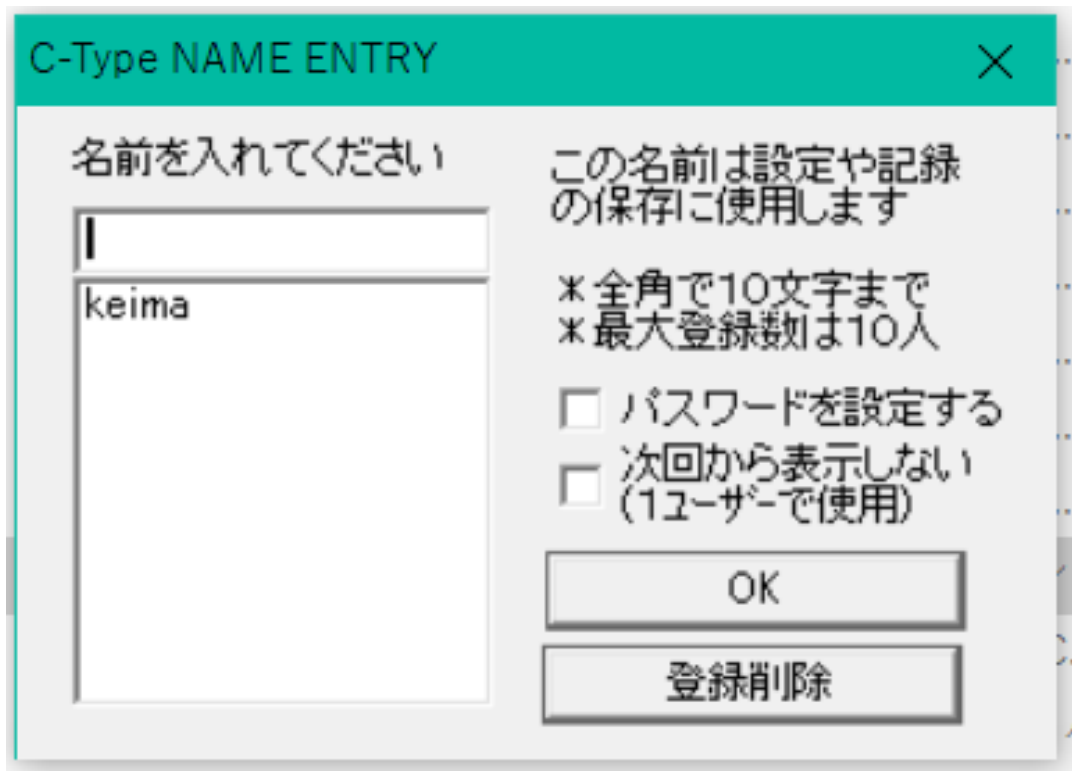
ファイル: ctsetup.exe / 449,039Bytes / 2005.01.19



これをポチる。

手順②:起動してみる。

C-type.exeという名前のファイルを起動。



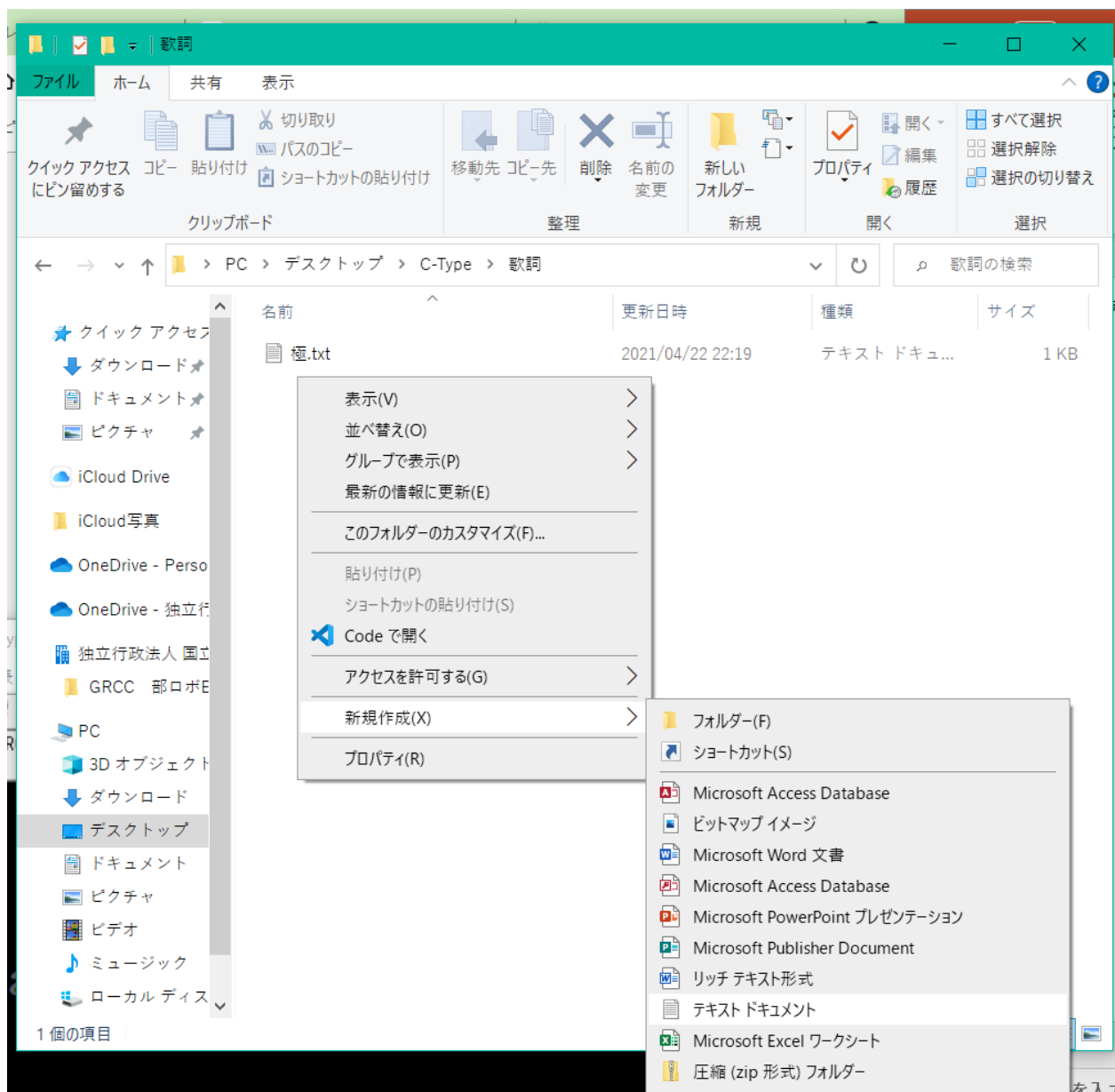
そして名前を登録
又は選択。
(この場合登録しないので、keimaを選択した。)

これで、起動確認が終了。

備忘録メモ

このソフトウェアは最後に開いていた
テキストファイルを参照みたいです。

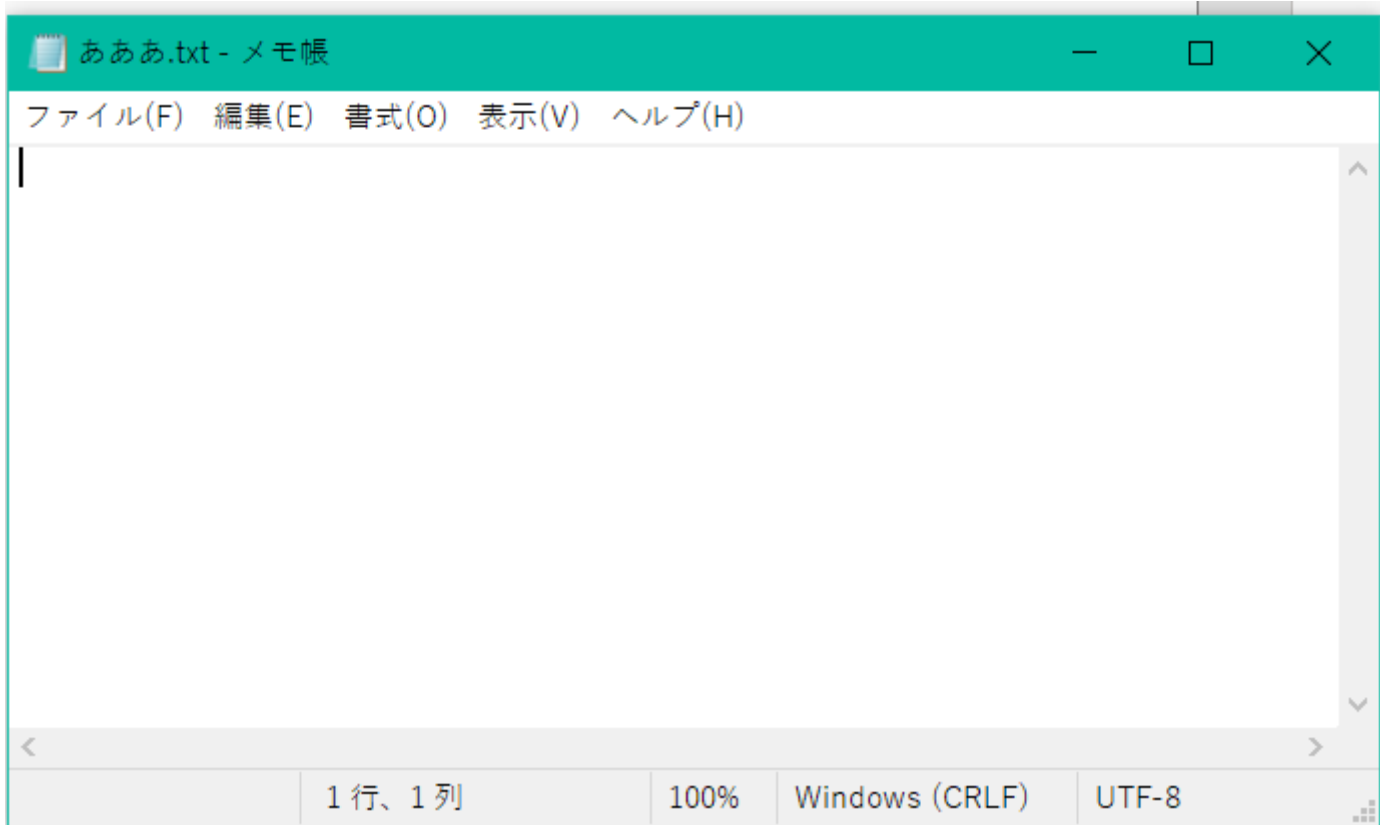
手順③:テキストファイルで自作してみる。



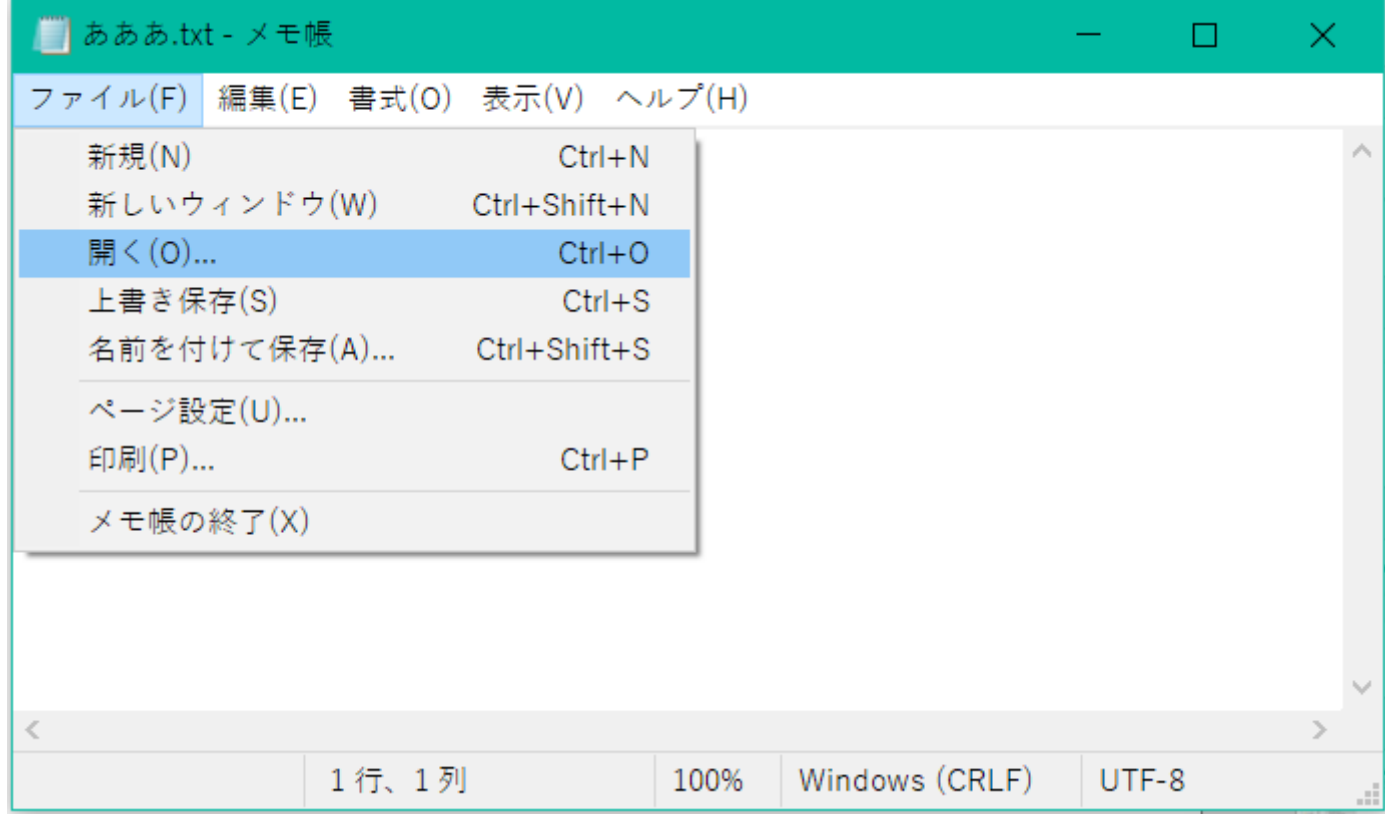
エクスプローラーにて、テキストドキュメントを起動。
(デスクトップでも作れるのではあるが)

次がちょっと難しい。

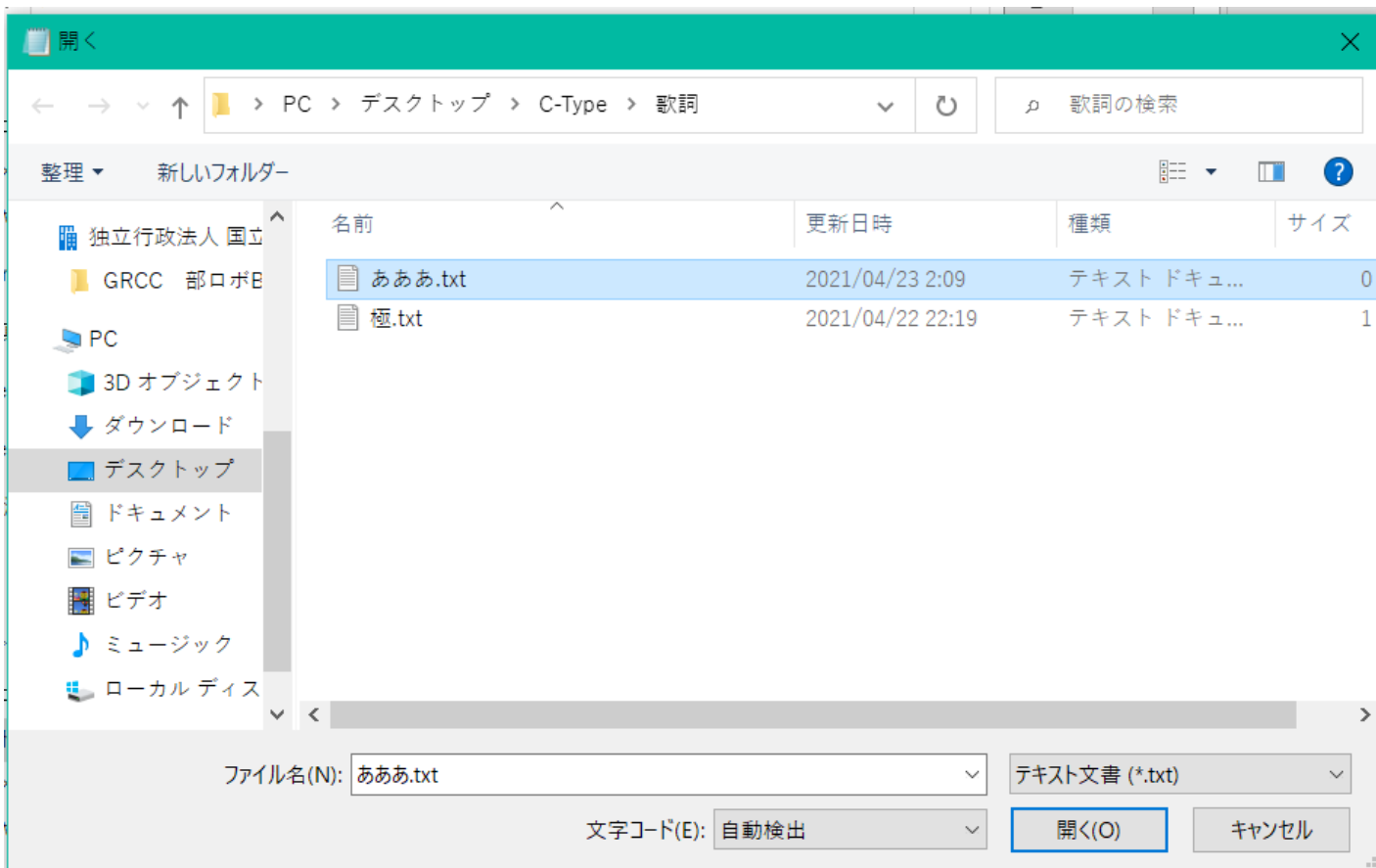
メモ帳を開き、文字コードを変える。



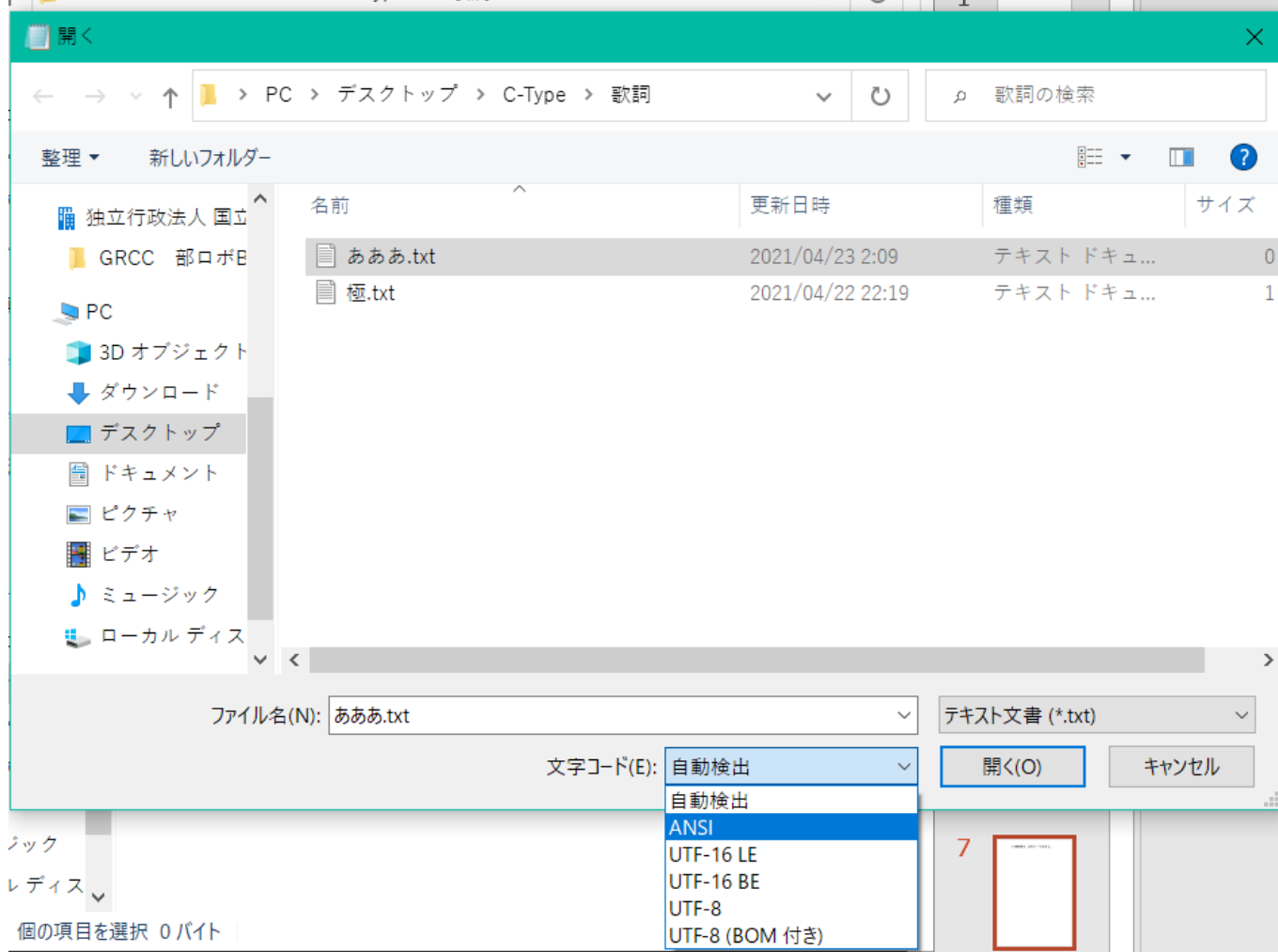
特に特別なことがなければ、「UTF-8」
という文字コードになっているはずだ。
これを「ANSI」に変更する。



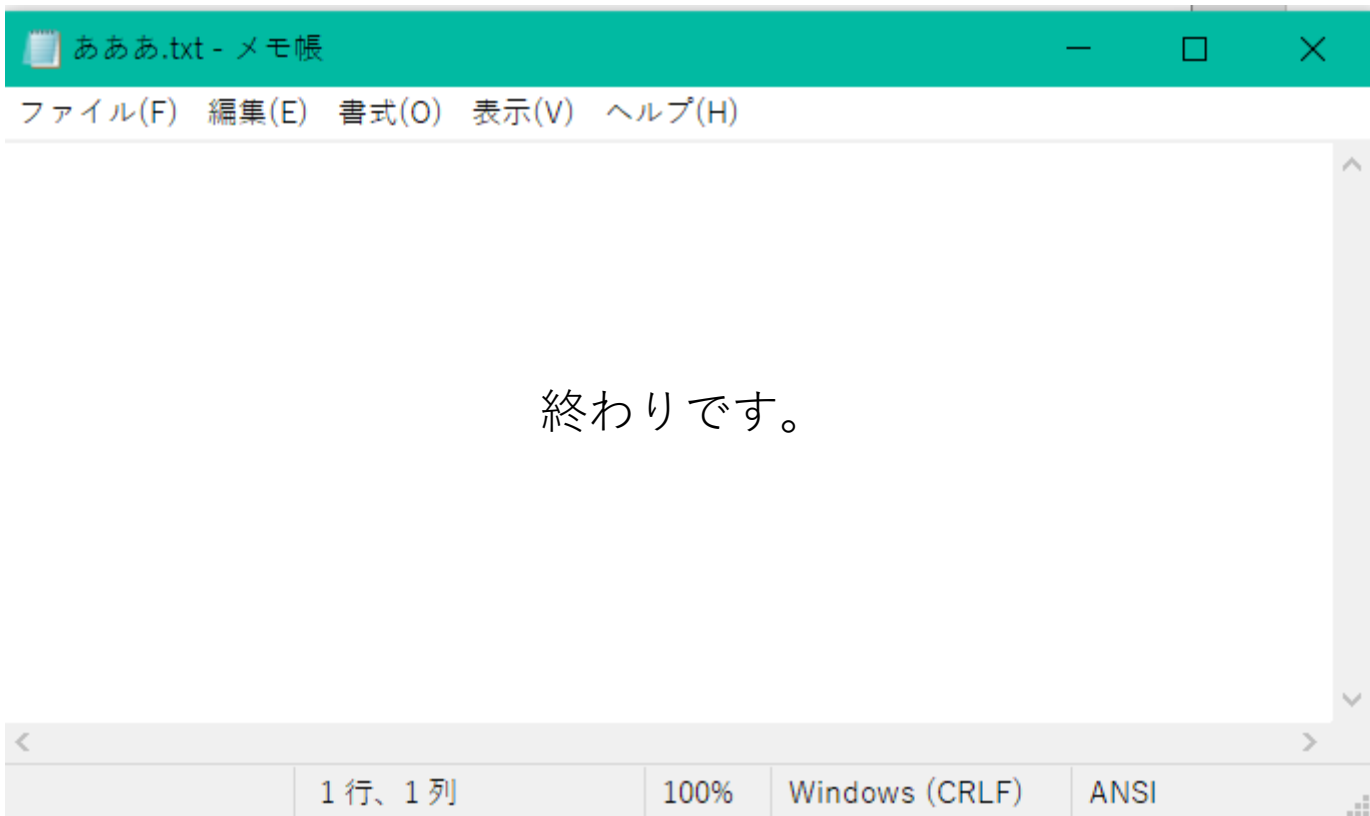
メモ帳を開き、「開く」を押す。



作りたいファイルを選択する。



文字コードを選択できるので、
「ANSI」に変更する。



終わりです。

注意書き

- ・手順は以下のをなぞれば問題ないです。
- ・メモ帳の仕様としてか、文字コードは一度閉じてしまうともとに戻ってしまうようです。開くたび文字コードを変更する工程を踏んでください。(現状不便でない所以他の方法を探していない。)

- ・文字コードは「ASNI」です。それ以外の文字コードでは文字化けします。「ASNI」で保存し、「UTF-8」で開いたときには上書き保存を押さないでください。文字化けするので。

基本の書き方

いくつかのファイルを見て回った結果、制限を持たせられる機能が発見された。下記に記す。(めんどいので後々書く)

・コメント

//テキスト

このスラッシュより後の行をコメントにする。使い方はたくさんありそう。

・制限時間

// 制限時間は 10秒

制限時間を設ける。高橋名人にもなれる。

・ミス回数制限

// 間違いは 1回まで

間違いの回数に制限をかけられる。目指せフルコンボ。

・目隠しモード

// 目隠しモード

//より以前のテキストを不可視にする。これについては個人的に魅力を感じている。

続編を待て!

これで何か作れるようにはなった筈です。

何かわからない・誤字などあれば

ここまできると、ファイルにあるものを見る
のがはやいと思った。